

第18回日本少年野球 長野県支部秋季大会 要項 (第57回日本少年野球春季全国大会長野県支部予選)



主催	(公財)日本少年野球連盟長野県支部
大会期日	2026年10月17日(土)予備:18日(日)、24日(土)・25日(日)・31日(土)予備:11月1日(日)
開催球場	10/17 松本歯科大、/18 川西球場、/24 長野県営及び高田城址、 /25 高田城址、/31 妙高、11/1(1年生大会用・松本四賀)の各野球場
試合方法	トーナメント方式で行う。
試合規則	2026年度公認野球規則、連盟において定める特別規則、ブロック大会運営細則等の注意事項に従うほか、長野県支部審判運営細則による。 先に配付の【中学生投手の投球数ガイドライン(新)2022年版】による規程を適用する。
試合参加資格	2026年度登録チーム所属選手で、連盟の登録及び傷害保険に加入した中学1年生～2年生。
選手登録締切	選手登録は連盟システムにて行い、大会初日現在で連盟に登録された選手11名以上25名以内とし、 <u>ベンチ入りは20名まで</u> とする。9名を割った場合は出場停止とする。 登録役員・選手名簿は、大会運営初日の代表者会議 開始までに提出すること。 なお、名簿については原本1部、写し2部を本部へ提出すること。
登録役員 (ベンチ役員)	チーム責任者(代表または副代表登録者)、監督、コーチ、スコアラー各1名。 本大会においては、支部役員並びに対戦中以外の代表等は、本部にて大会を統括する。 大会2日目は、 <u>抽選番号1～5の代表は第1会場へ、抽選番号6～10の代表は第2会場の運営を担当する。</u> その他のベンチ基準・球場利用のマナー等については、その規定を遵守する。
審査	チームは試合開始 <u>90分前までに到着し、直ちにオーダー表5部及び必要に応じ投手投球数記録表3部</u> を提出し、指示により所定の審査を受けなければならない。
審判員	審判員については、県支部審判部より要請をし、派遣する。
試合球等	本部にて連盟公認球を用意する。なお、ロージンは各チームにて用意する。
組合せ表等	試合の組み合わせ、日程等については別紙のとおりとする。
試合補助員	放送設備を使用するため、対戦チームより <u>各球場指定の放送担当者</u> を出すこと。 試合中の審判員への給水については <u>球場当番チームにより対応</u> する。
大会参加費	各チームは本大会費として、 <u>20,000円</u> を大会当日までに支部会計理事へ納入すること。
表彰	優勝チームに優勝旗と優勝カップを貸与し、賞状とレプリカカップを授与する。 また、準優勝チームには準優勝カップを貸与し、賞状とレプリカカップを授与する。 優勝チームより最優秀選手賞を、準優勝チームより優秀選手賞を選出する。
支部代表決定	本大会優勝チームを、第57回日本少年野球春季全国大会 長野県支部代表とする。
その他	本大会期間中、感染症等の状況により行政からの指導等がなされた場合に、本大会及び試合を打ち切る場合がある。 球場担当は「10/17(18)・松本」「/24第1会場・長野、第2会場・上越」「/25・/31(11/1)は勝ち上がりでの事前調整」の各チームとする。ただし、場合により事前調整して変更できるものとする。

天候状況により、選手・審判員の休息(リフレッシュタイム)を5分間設けます。休息時はベンチ等での待機をお願いします。

雨天等による場合は、大会期日及び日程を変更することができる。

スタンド等での観戦について、ソーシャルディスタンスなど感染症対策し、これを行う。

4回終了後、走路を中心に各チーム・ベンチ入り選手5名により、グラウンド整備を行う。

4回終了後、合わせて球場当番チームにより、ホームベース周りの整備を行う。

スピードアップ、マナーアップについて協力する。

ファールボールによる車両損傷等の対処は、バッテリーチーム加入保険等により行う。

その他、必要な調整事項等については「役員会議」にて決定する。